

治山施設等災害復旧事業地元説明会に関する概要

件名	東日本大震災による治山施設災害復旧事業の説明会【野々下・沖ノ田海岸、沖ノ田海岸】
日時	平成26年11月27日(木) 19:00～19:40
場所	大谷公民館 和室
出席者	階上地区、大谷地区ほか住民 約20名
概要	<p>1. 説明会の目的</p> <p>当該地区は、平成23年3月の大震災により、海岸防災林や防潮堤等が甚大な被害を受けました。震災以降、災害復旧事業申請を行い、復旧施設の設計を進めておりましたが、その設計について概要がまとまりましたので、地域住民の方々に災害復旧内容を説明し、各事業へのご理解・ご協力をお願いするものです。</p> <p>2. 主な質問・意見と回答</p> <p>①野々下・沖ノ田海岸(国直)施工地背後の防災林の幅が狭く、農地への塩害等が懸念される。幅を広くできないか。</p> <p>→森林管理署 本事業は、国有林内で施工することが原則であり、国有林以外については、制度上、用地買収や施工ができないことをご理解願います。</p> <p>→気仙沼振興事務所 県からの提案として、国有林背後の民有地についても、用地取得のうえ、海岸防災林造成を検討することは可能です。 しかしながら、地権者様等との調整などが必要とまりますので、この場での明言は控えさせていただきます。</p> <p>②非常時の避難階段について2～3箇所と説明があったが、もっと増やしてほしい。</p> <p>→森林管理署 設置箇所数や位置については、引き続き、皆様のご意見を頂戴しつつ現地の状況を見ながら調整を図ります。</p>



【説明会の様子】